

1. 科目名 (単位数)	社会保障論 (4 単位)	3. 科目番号	SSMP2105
2. 授業担当教員	佐々木 貴雄		SPMP2105
4. 授業形態	講義、学生発表、グループディスカッション、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>本科目では、社会保障を構成している年金、医療、介護、雇用、労災保険を中心に、各制度の沿革にまでさかのぼり、理論的に解説する。そのことにより社会福祉の現場で働く場合に必要となる社会保障に関する専門的かつ正確な知識を体得する。</p> <p>社会保障の理念や範囲、期待する社会保障の機能などは国によって異なっており、その相違が主に市場経済の構造や社会的慣行にあるとすれば、今後、わが国が豊かな社会保障を構築するためにどのような条件整備を進めていくべきかを探っていく必要がある。</p> <p>シラバスに即して進行するので、学生は事前事後の家庭学習と組み合わせて、毎週確実に単元の内容を習得していくことになる。主体的自発的学習促進の観点から、授業時にはグループ討議や発表を組み入れる。</p>		
8. 学習目標	<p>1 社会保障制度の体系、機能について理解し、説明できるようになる。</p> <p>2 社会保障給付に関する費用の使途と財源について理解し、説明できるようになる。</p> <p>3 少子高齢化の状況と労働力問題について理解し、説明できるようになる。</p> <p>4 社会保障制度の沿革と今後の方向性について理解し、説明できるようになる。</p> <p>5 5種類の社会保険（年金・医療・介護・雇用・労災）について理解し、説明できるようになる。</p>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>1. 各回の教科書の内容について、授業までに予習していることを前提に授業を進める。</p> <p>2. 授業中に、指定したテーマについてのグループ発表を行ってもらうので、その準備が必要である。</p> <p>3. 学期中に確認テストのまとめを2回行い、最後に期末試験を行う予定である。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 喜多村悦史『苦手科目を得意科目に 身につく 役立つ 社会保障』中央法規出版</p> <p>【参考書】 『新・社会福祉要説』『保育児童福祉要説』『教職科目要説（初等教育編・中等教育編）』。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準 8の学習目標の達成度を基準に成績評価を行う。</p> <p>○評定の方法 1. 論述力の確認。期末試験、課題レポート、予復習提出分などで評価。50% 2. 発表力。課題レポート内容の発表、授業中の発言の積極性などで評価。50% 上記1および2を総合判断して行う。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>1 授業内容は一般的にレベルが高いため、常に緊張感と集中力をもって受講すること。</p> <p>2 思考力、創造力、問題解決能力を高めるためにも、積極的な態度で授業に臨むこと。</p> <p>3 私語は厳禁である。授業に関係ないスマートフォンの使用もしないこと。</p> <p>4 授業が始まってからは、勝手に退室しないこと。退室には必ず許可をとること。</p>		
13. オフィスアワー	授業内で通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回 第2回	社会保障の体系、機能、方法 公的扶助と社会手当	事前学習	テキストの該当部分（第1章）を読んでおくこと。
		事後学習	社会保障にはどのような制度が含まれるかについて、説明できるようにしておくこと。
第3回 第4回	社会保障の財政 国民負担率・政府財政	事前学習	テキストの該当部分（第2章）を読んでおくこと。
		事後学習	社会保障給付費の内容について、説明できるようにしておくこと。
第5回 第6回	人口問題 労働環境の変化	事前学習	テキストの該当部分（第3章）を読んでおくこと。
		事後学習	社会の変化が社会保障制度に与える影響について、説明できるようにしておくこと。
第7回 第8回	世界の社会保障の歴史 日本の社会保障の歴史	事前学習	テキストの該当部分（第4章）を読んでおくこと。
		事後学習	日本の社会保障制度の形成過程について、背景も含めて説明できるようにしておくこと。
第9回 第10回	年金保険の概要 年金保険の沿革	事前学習	テキストの該当部分（第5章）を読んでおくこと。
		事後学習	2階建ての公的年金制度について、説明できるようにしておくこと。
第11回 第12回	国民年金の加入と保険料 国民年金（基礎年金）の給付	事前学習	テキストの該当部分（第6章）を読んでおくこと。
		事後学習	基礎年金の給付内容について、説明できるようにしておくこと。

第13回 第14回	厚生年金保険の適用と保険料 厚生年金保険の給付	事前学習	テキストの該当部分（第7章）を読んでおくこと。
		事後学習	厚生年金保険の給付内容について、説明できるようにしておくこと。
第15回 第16回	医療保険の概要 医療保険の沿革	事前学習	テキストの該当部分（第8章）を読んでおくこと。
		事後学習	加入する医療保険制度の違いについて、説明できるようにしておくこと。
第17回 第18回	健康保険の適用と保険料 健康保険の給付	事前学習	テキストの該当部分（第9章）を読んでおくこと。
		事後学習	健康保険の給付内容について、説明できるようにしておくこと。
第19回 第20回	国民健康保険 高齢者の医療制度	事前学習	テキストの該当部分（第10章）を読んでおくこと。
		事後学習	後期高齢者医療制度が実施された背景について、説明できるようにしておくこと。
第21回 第22回	介護保険制度の概要 介護保険の制度改正	事前学習	テキストの該当部分（第11章）を読んでおくこと。
		事後学習	「地域包括ケアシステム」について、説明できるようにしておくこと。
第23回 第24回	雇用保険の適用と保険料 雇用保険の給付	事前学習	テキストの該当部分（第12章）を読んでおくこと。
		事後学習	基本手当について、説明できるようにしておくこと。
第25回 第26回	労災保険の適用と保険料 労災保険の給付	事前学習	テキストの該当部分（第13章）を読んでおくこと。
		事後学習	労災保険の保険料の特徴について、説明できるようにしておくこと。
第27回 第28回	諸外国の社会保障①年金 諸外国の社会保障②医療・介護	事前学習	テキストの該当部分（第14章）を読んでおくこと。
		事後学習	他国と比較した日本の社会保障制度の特徴について、説明できるようにしておくこと。
第29回 第30回	民間保険と社会保険 企業年金	事前学習	テキストの該当部分（第15章）を読んでおくこと。
		事後学習	社会保障制度がある社会における民間保険の役割について、説明できるようにしておくこと。
期末試験			